

テーマ：不登校の捉え方と未然防止・初期対応
－子どもの権利・願いに即した支援－

1. 目的

コロナ禍を経て急増し続けている不登校によって、学校の存在意味が改めて問われています。子どもの最善の利益の実現のために、不登校の子どもへの個別の支援に加えて、子どもたちが通いたいと思える学校づくり、学級づくりが大切です。そのために、担任に加えて、学校組織としての取組、学校内外での多様な居場所の在り方、保護者についても検討していきます。

2. 講師：^{かすがい としゆき}春日井 敏之（立命館大学名誉教授/近江兄弟社高等学校 校長）

講師プロフィール

立命館大学名誉教授。専門は、臨床教育学、教育相談論。立命館大学学長特別補佐、大学院教職研究科長等を務める。日本学校教育相談学会会長。1990 年代より地域における不登校支援に参画し、「登校拒否・不登校問題全国連絡会」の世話人等を務める。学校現場でのケース会議も長年数か所で開催している。いじめ問題の第三者委員会、再調査委員会にも参画。主著は『希望としての教育』（三学出版）、『思春期のゆらぎと不登校支援』（ミネルヴァ書房）、『よくわかる教育相談』（ミネルヴァ書房）、『ひきこもる子ども・若者の思いと支援』（三学出版）他。

3. 受講者を対象とした対面協議について

本講座のオンデマンド配信受講者を対象として、講座内容を深めるために対面協議を実施します。参加希望の方は、下記 URL よりお申込みの上、事前課題についてご準備下さい。
なお、事前課題との関係から、対面協議のご参加は、現職教員の方に限らせて頂きます。

対面協議実施日：2024 年 12 月 1 日（日）

時間：13 時 30 分～15 時 00 分（予定）

会場：立命館 朱雀キャンパス 3 階 308 教室

定員：40 名（先着順）

事前課題：これまでに対応した不登校事例を各自 1 つお持ち寄りください。（A4 用紙 1/2 程度）それをもとにグループワークを行います。

4. 対面協議受講申し込み手続き

参加申し込み期間：9 月 1 日（日）～11 月 21 日（木）

下記 URL もしくは QR コードより必要事項をご入力の上、お申し込みください。
定員 40 名に達した場合は早期締切とさせて頂く事がございます。予めご了承ください。

URL <https://program-service.ritsumei.ac.jp/public/seminar/view/34553>



- 対面協議開催日の一週間前までに、対面協議お申込みいただいたメールアドレス宛にリマインドメールをお送りします。

※参加申込時に記載いただいた個人データにつきましては、「個人情報の保護に関する法律」および「学校法人立命館プライバシーポリシー」を遵守し、本研修講座の参加決定事務以外には使用いたしません。



*<https://www.ritsumeikan-trust.jp/info/privacypolicy/>

ご参照（学校法人立命館>プライバシーポリシー）

《会場までのご案内》

立命館 朱雀キャンパス 京都市中京区西ノ京朱雀町1

■JR・地下鉄 京都駅から

JR 嵯峨野線にて約10分、「二条駅」下車、徒歩約2分

京都市営烏丸線にて約5分、「烏丸御池駅」で京都市営東西線に乗り換え、「二条駅」下車、徒歩2分

千本通り側の正面玄関よりお入りください。

●交通機関の利用案内について

立命館朱雀キャンパスへの交通アクセスは、立命館大学のWeb ページでご確認ください。

<https://www.ritsumei.ac.jp/accessmap/suzaku/>

※キャンパスには、駐車スペースがありませんので、公共の交通機関をご利用ください。

<お問い合わせ先>

独立行政法人教職員支援機構 立命館大学センター

（事務局：立命館大学朱雀独立研究科事務室）

〒604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町1 立命館 朱雀キャンパス

TEL：075-813-8269

E-mail：kyoken-n@st.ritsumei.ac.jp

HP News&Event(<http://www.ritsumei.ac.jp/kyoken-n/>)